

知床博物館協力会

令和元年度 総会

と き 令和元年5月22日（水）14:00～
ところ 姉妹町友好都市交流記念館 応接室

1. 会長挨拶

2. 議案

- 1) 平成30年度事業報告 ----- 資料 1
- 2) 平成30年度収支決算報告 ----- 資料 2
- 3) 監査報告 ----- 資料 3
- 4) 令和元年度事業計画案 ----- 資料 4、5
- 5) 令和元年度予算案 ----- 資料 6

3. 報告事項

- ・ チャシコツ岬上遺跡の国史跡指定、農業資料等収蔵施設
整備事業について ----- 資料 7
- ・ 会員数の推移 ----- 資料 8
- ・ 販売物コーナーの改良について ----- 資料 9

4. その他

- ・ 会則

第1号議案 平成30年度事業報告

1. 会議・活動

- 1) 役員会 平成30年5月22日（火）午後13時15分～ 交流記念館応接室
- 2) 総 会 平成30年5月22日（火）午後14時00分～ 交流記念館応接室

2. 出版活動

- 1) 特別展図録 開館40周年記念「丘に眠るオホーツク文化」
- 2) その他 「知床の高山植物」増刷

3. 普及活動

- 1) 会員への博物館情報誌の配布
 - ・博物館ニューズレター「タンネウシ」の発行（月刊）No. 316～No. 327
- 2) 会員への会員証等の配布
 - ・平成30年度会員証「ジュウジキツネ」
- 3) 研究交流・視察来館等への出版物の提供
- 4) 第40回博物館開館記念「もちつき大会」12月28日（金）
- 5) ミュージアムショップの運営
 - 博物館受付に販売物コーナー、道の駅などに御販売、通信販売など H30売上 1,612,641円
- 6) 協力会ホームページ・ブログの運営 <http://shiretoko-ms.sakura.ne.jp/p>
 - ・博物館・協力会の活動紹介掲載
 - ・「タンネウシ」バックナンバー掲載（2002～2017年）、入会案内他
- 7) 販売物の売上拡大 販売物コーナーの陳列を充実させ、外部販売先を開拓する。

4. 博物館活動への支援事業

1) 教育普及活動支援

- <特別展> 「丘に眠るオホーツク文化」、11/20～1/31 交流記念館ロビー、担当：平河内学芸員
- <移動展> 「知床のシダ」写真展、5/16～7/18 知床自然センター、7/25～8/30 知床第一ホテル、担当：内田学芸員
- <ロビー展>
 - ・北方民族博物館移動展「森と川の民ウデへ」、4/28-5/27、担当—松田学芸員
 - ・硫黄山：巨大溶融硫黄噴火と仕組み 6/1-7/22、担当—合地学芸員
 - ・模型展：とってもステキな小さな世界 2、担当—永田主任
 - ・はたおりの会作品展、9/6-25、担当—松田学芸員
 - ・ちょっとだけクジラ展、9/29-10/31、担当—村上館長
 - ・エレナトウタッチコワ個展、9/1-29、担当—村上館長（旧朱円小学校）

<講演会>

- ・「ウデへの昔の暮らしを読む」 4/28 (ロビー展関連特別講演会) 講師：津曲敏郎 (北方民族博物館館長)、参加者17名
- ・「オホーツク文化の最前線 (チャシコツ岬上遺跡国史跡指定記念連続講演会)」
離島のオホーツク文化～礼文島の遺跡から：2/26、講師—藤澤隆史 (礼文町教育委員会)、参加者 20 名。
墓から見えるオホーツク文化の交易 ～目梨泊遺跡から見つかった金の刀～：2/26、講師—高島孝宗 (オホーツクミュージアムえさし)、参加者 20 名
神功開竇とチャシコツ岬上遺跡：2/27、講師—臼杵 勲 (札幌学院大学)、参加者 27 名
オホーツク土器の編年から何が見えるか：2/27、講師—熊木俊朗 (東京大学)、参加者 27 名
根室市、北千島のオホーツク文化の遺跡と遺物：2/28、講師—猪熊樹人 (根室市歴史と自然の資料館)、参加者 24 名
平成最後の国史跡～チャシコツ岬上遺跡：2/28、講師 平河内 毅 (知床博物館) 参加者 24 名

<講座、観察会等>

- ・春とり観察会：4/22、門馬恵彦、参加者 7 名、天体観察会：講師—合地信生・村上隆広、計 3 回、参加者延べ 41 名、特別展展示解説：11/25、講師—平河内毅、参加者 20 名
- ・夏休み体験講座—石磨き講座：8/2、講師—合地信生、参加者 13 名
- ・夏休み体験講座—はたおり体験：8/3、講師—はたおりの会、参加者：15 名
- ・夏休み体験講座—一川の生き物観察会：8/3、講師—斜里川を考える会、参加者 5 名
- ・博物館クイズラリー (7/28～8/19)、参加者のべ 223 名
- ・ミュージアム・カフェ
アニカフェ！：5/30、講師—上甲トモヨシ・一瀬皓コ (デコボーカル)、参加者 9 名
シダの世界：8/19、講師—内田暁友、参加者 5 名
キノコ放浪記：11/11、講師—奈良泰世、参加者 9 名
発掘裏話：3/14、講師—松田功、参加者 9 名
- ・博物館キッズ：9 回実施、参加者のべ 91 名

2) 交流活動支援

<研究交流、姉妹町・友好都市交流、国際交流など>

- ・八重山郡議会視察：5/23
- ・世界遺産シホテアリン—ビキン国立公園関係者一行：6/14、担当：村上館長
- ・弘前市—小林勝樹木医：7/10-12、担当：村上館長
- ・ウトロ学校 7 年生竹富町交流派遣事前学習：6/27、担当：内田学芸員
- ・竹富町資料収集：10/29-11/4、担当：村上館長
- ・竹富町児童交流受入：2/16、担当：村上、長谷川

3) 調査研究・研修活動支援

研究活動機材購入、学会・研究会等出席旅費

4) 研究図書・備品等購入支援

研究図書購入

5) 学芸協力員による活動支援

天然記念物指定鳥類の協議対応、出版物製作への協力等

6) 学校教育支援事業

総合科、理科、社会科授業への支援など。

5. 関係団体への活動助成 はた織りの会

6. 来館者サービス 飲み物自販機の設置

7. 環境整備事業

1) 博物館みどりの日開催、6月16日（土）9時30分～12時 花壇整備と親睦会 参加会員4名

2) 草取りボランティア、6月～10月の毎月10日 6：00～7：00（4回実施、1回中止）

3) 館前花壇の植栽・維持、高山植物園・シヤクナゲ山等の管理支援（5-11月）、観察園・果実園・植栽樹木の管理（委託事業）

8. 会員拡大

・現会員総数 261名（平成30年度末現在） （平成29年度末では258名）

・新規入会者、及び、新規入会者の紹介者へライブラリーシリーズ1冊贈呈

・各種講演会などにおいて、入会呼びかけとパンフレット配布各種講座、博物館キッズ参加受付における優先枠設定

・バスツアー実施：標茶町博物館見学、3月16日、参加者：17名

第2号議案 平成30年度収支決算報告

資料-2

収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較	備考
会費	800,000	757,502	△ 42,498	
販売物	950,000	1,608,655	658,655	書籍、グッズ類
自販機売上収入	12,000	15,928	3,928	
寄付金	100,000	36,160	△ 63,840	
雑収入	5,000	22,503	17,503	預金利息、通販送料分
定期解約	0	0	0	
受託収入	0	0	0	
預り金	5,000	900	△ 4,100	守る会出版物
当期収入合計	1,872,000	2,441,648	569,648	
前期繰越金	1,052,360	1,052,360	0	
収入合計	2,924,360	3,494,008	569,648	

支出の部

項目	予算額	決算額	比較	備考	
協力会事業	出版物増刷・図録印刷	900,000	870,864	29,136	特別展図録、高山植物
	販売物仕入・販売促進	400,000	598,707	△ 198,707	販売物仕入
	環境整備	120,000	134,080	△ 14,080	草取り みどりの日ほか
	事務員賃金	97,000	106,250	△ 9,250	事務補助
	活動団体助成	30,000	30,000	0	はたおりの会助成
	研修費	61,000	85,500	△ 24,500	道博物館大会（七飯）
	会員サービス	130,000	66,039	63,961	会員証、バスツアー
	受託事業	0	0	0	
小計	1,738,000	1,891,440	△ 153,440		
博物館支援	普及活動	100,000	109,991	△ 9,991	特別展・講座等支援
	交流活動	90,000	67,930	22,070	姉妹町友好都市交流
	学芸員等調査研究	200,000	216,600	△ 16,600	PCなど
	学芸員等研修旅費	80,000	48,680	31,320	学芸員旅費補助
	研究図書等	80,000	92,261	△ 12,261	竹富町書籍等
	協力員旅費	16,000	15,000	1,000	協力員旅費
小計	566,000	550,462	15,538		
運営費	消耗品費	140,000	88,849	51,151	展示用具等
	会議費	3,000	2,592	408	総会お茶代
	通信費	280,000	326,500	△ 46,500	会報出版物送付、Web料
	慶弔費	10,000	5,000	5,000	香典
	手数料	10,000	11,442	△ 1,442	振込手数料ほか
	負担金	25,000	25,000	0	ねぶた保存会など
	予備費	20,000	32,832	△ 12,832	金庫修理費
小計	488,000	492,215	△ 4,215		
預り金	5,000	6,500	△ 1,500	守る会出版物	
支出合計	2,797,000	2,940,617	△ 143,617		

収入合計 3,494,008円 - 支出合計 2,940,617円 = 553,391円（繰越額）

定期預金一覧（平成30年度末現在） 金融機関：網走信用金庫斜里支店

種類	預入日	期間	金額	満期日	年度末残高
定期-1	2018.12.14	1年	1,201,419	2019.12.14	1,201,419
定期-2	2019.3.27	6ヶ月	680,803	2019.9.27	680,803
					1,882,222


協力会銀行残高（平成31年3月末現在）

銀行名	残高
網走信用金庫	27,087
北海道銀行	24,745
北洋銀行	0
農協	166,944
斜里第一漁協	96,405
ウトロ漁協	194,529
ゆうちょ銀行	47,681
手持ち現金（釣り銭用繰出）	10,000 ←本館用書籍おつり+10,000円
合計	567,391 （うち14000円は令和元年度会費）

平成30年度監査報告

知床博物館協力会の平成30年度収支決算について、経理簿・預金通帳等、会計に関する各種書類を照合の結果、いずれも正確であったので報告します。

令和元 年 5月 2日

監事 遠山和雄 

監事 新藤 薫 

第4号議案 令和元年度事業計画

1. 会議・活動

- | | | | |
|--------|----------|---------|--------|
| 1) 役員会 | 5月22日(水) | 13時00分～ | 博物館応接室 |
| 2) 総会 | 5月22日(水) | 14時00分～ | 博物館応接室 |

2. 出版活動

- ・図録・郷土学習シリーズの増刷

3. 普及活動

1) 会員への博物館情報誌の配布

- ・博物館ニューズレター「タンネウシ」の発送(月刊)

2) 会員への出版物・資料等の配布

- ・希望に応じた出版物の配布
- ・令和元年度会員証「夕暮れに流氷の道で」

3) 研究交流・視察来館等への出版物の提供

4) 第41回 博物館開館記念「もちつき大会」 12月28日(土) 午前10時～

5) ミュージアムショップの運営

博物館受付に販売物コーナー、道の駅などに卸販売、通信販売など

6) 知床博物館Facebookへの投稿

- ・博物館・協力会の販売物、活動紹介掲載。担当者からの発信頻度を増やす。
- ・「タンネウシ」バックナンバー(2002～2018年)掲載、入会案内他

7) 販売物の売り上げ拡大

販売物コーナーの配置替えや包装の改善、観光客へのおみやげや旅の記念などのおすすめで販売に力を入れる。また、学芸員出版の紹介で出版物の販売を強化する。

4. 博物館活動への支援事業

1) 教育普及活動支援

ロビー展、移動展、講演会、ミュージアム・カフェなどの開催支援

2) 交流活動支援

研究交流、姉妹町・友好都市交流、国際交流など支援

3) 調査研究・研修活動支援

研究活動機材購入、学会・研究会等出席旅費支援

4) 研究図書購入支援

5) 学芸協力員による活動支援(講座や観察会の開催など)

5. 学校教育支援事業

学校連携事業への支援、出版物提供など

6. 関係団体への活動助成

はた織りの会

7. 来館者サービス

飲み物自販機の設置

8. 環境整備事業

1) 博物館みどりの日開催（別添資料参照）

6月23日（日） 9時30分～12時 花壇整備とイベント

予備日：6月25日（火）→花壇整備のみ

2) 草取りボランティア

6月～10月の毎月10日 6：00～7：00（計5回実施）

3) 館前花壇の植栽・維持

高山植物園・シャクナゲ山等の管理（5月～11月） 観察園・果実園・植栽樹木の管理

9. 会員拡大

- ・新規入会者、及び、新規入会者の紹介者へライブラリーシリーズ1冊贈呈
- ・上記みどりの日イベントにおける入会特典の実施
- ・各種講演会などにおいて、入会呼びかけとパンフレット配布
- ・各種講座、博物館キッズ参加受付における優先枠設定
- ・会員限定ツアーなどの実施により会員特典を充実させる

みどりの日イベント「しれはくフェス」案

1. 概要

・博物館協力会では毎年6月に花壇づくりを中心とした「みどりの日」を開催しているが、参加者はたいへん少なくなっている。また、協力会を退会する会員も多くなっている。

・そこで、みどりの日に新たなイベントを行うことで協力会からの参加者を増やすとともに、協力会の会員数増加もはかりたい。同時に地域サークル活動を盛り上げたり、地域の人々が知床博物館を訪れたりするきっかけとなることもめざす。

2. イベントの内容

(1) 博物館に関連したいろいろなブースを出し、来場者に楽しんでもらう。各学芸員・職員が工夫して出店するほか、関連するサークルにも協力を依頼する。

(例)

- ・タッチプール（斜里川を考える会に依頼）
- ・はたおり体験会または展示会（はたおりの会に依頼）
- ・ペーパークラフトづくり
- ・樹脂封入標本づくり
- ・釣りゲーム、クイズなど
- ・協力会受付ブース（みどりの日の入会特典をつける。花苗など）

(2) 軽食の提供

- ・フランクフルトや焼きそば、飲み物などを販売。（協力会員にはチケットを事前に送付）

(3) 花壇づくり

- ・フェスの中で花植えの時間をつくり、参加してもらおう。
- ・花の植え方を説明してから、参加者を中心に植えてもらう。（協力会役員、博物館職員サポート）
- ・花壇づくり参加者には飲み物を提供する。

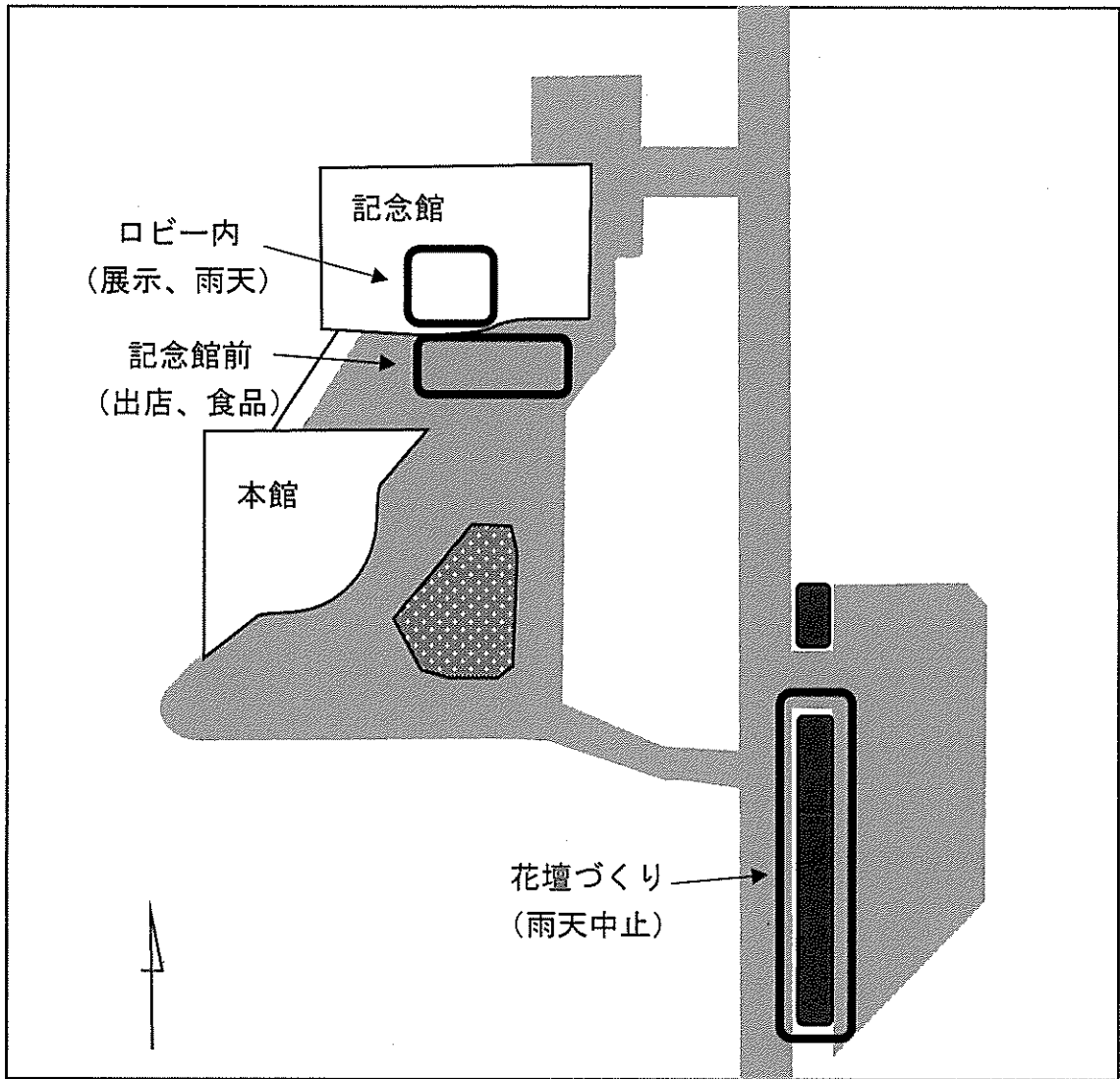
3. 日時と悪天対応

6月23日（日）10時～14時

悪天の場合、花壇づくりは25日（火）に延期する。その他の出店は記念館ロビーを利用してなるべく実施する。

4. その他、検討事項

- ・食品の提供方法（負担にならない程度）



第5号議案 令和元年度予算案

収入の部

項目	今年度予算額	前年度予算額	比較	備考
会費	800,000	800,000	0	
販売物	1,400,000	955,000	445,000	
自販機売上収入	12,000	12,000	0	
寄付金	50,000	100,000	△ 50,000	
雑収入	10,000	5,000	5,000	預金利息、参加費
当期収入合計	2,272,000	1,872,000	400,000	
前期繰越金	553,391	1,052,360	△ 498,969	
収入合計	2,825,391	2,924,360	△ 98,969	

支出の部

項目	今年度予算額	前年度予算額	比較	備考	
協力会事業	出版物印刷	500,000	900,000	△ 400,000	出版物増刷など
	販売物仕入	600,000	405,000	195,000	販売物仕入れなど
	環境整備	160,000	120,000	40,000	みどりの日、観察園整備
	事務員賃金	110,000	97,000	13,000	販売・窓口・会員事務
	活動団体助成	30,000	30,000	0	はたおり会助成
	研修費	40,000	61,000	△ 21,000	博物館大会参加費等
	会員サービス	130,000	130,000	0	会員証、会員ツアー等
小計	1,570,000	1,743,000	△ 173,000		
博物館支援	普及活動	80,000	100,000	△ 20,000	特別展・講演会・講座等支援
	交流活動	90,000	90,000	0	姉妹町交流・学術交流ほか
	学芸員等調査研究	200,000	200,000	0	調査研究機材など
	学芸員等研修旅費	80,000	80,000	0	学会など旅費
	研究図書等	80,000	80,000	0	
	協力員旅費	15,000	16,000	△ 1,000	
小計	545,000	566,000	△ 21,000		
運営費	消耗品費	140,000	140,000	0	用紙類、事務用品、封筒ほか
	会議費	3,000	3,000	0	総会他
	通信費	300,000	280,000	20,000	会報出版物送付など
	慶弔費	10,000	10,000	0	
	手数料	10,000	10,000	0	引落し、振替手数料
	負担金	25,000	25,000	0	ねぶた保存会ほか
	予備費	20,000	20,000	0	
小計	508,000	488,000	20,000		
当期支出合計	2,623,000	2,797,000	△ 174,000		
次期繰り越し（見込）額	202,391	127,360	75,031		
支出合計	2,825,391	2,924,360	△ 98,969		

チャシコツ岬上遺跡の国史跡指定について

概要

斜里町は北海道内で3番目に遺跡が多い地域であり、とくにウトロロ市域には5～9世紀頃にかけてオホーツク海南岸一帯に栄えたオホーツク文化の遺跡が良好な状態で保存されています。

中でも、チャシコツ岬の上部に残る集落跡は学術的価値が高く、文化財の最高位の1つである「国史跡」として平成31年2月に指定を受けました。今後はチャシコツ岬上遺跡の適切な保存活用を目的として、以下のスケジュールで事業を進めてゆく予定です。

スケジュール

調査と史跡化(H25～30年度)

事業費

23,631千円(国庫補助あり)

目的: 遺跡の基礎的な調査を実施し、内容と価値を把握する。

内容

- 1) 発掘調査を実施
- 2) 調査検討委員会を開催
- 3) 国史跡への指定

計画づくり(H31年度)

事業費

2,421千円

目的: 遺跡の価値を効果的に示す保存と活用方法を検討する。

内容

- 1) レプリカ製作、移動展の開催
- 2) 見学会・シンポジウム等を開催
- 3) 保存活用計画の検討

計画策定と整備検討(H32～34年度以降)

事業費

今後要協議(国庫補助等の活用)

目的: 保存活用計画を策定し、遺跡の整備方針を検討する。

内容

- 1) 保存活用計画の策定
※ 地域住民の意見を反映した計画づくりを行う。
- 2) 駐車場や展示施設の整備を検討

～国指定史跡化の意義～

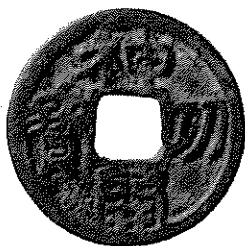
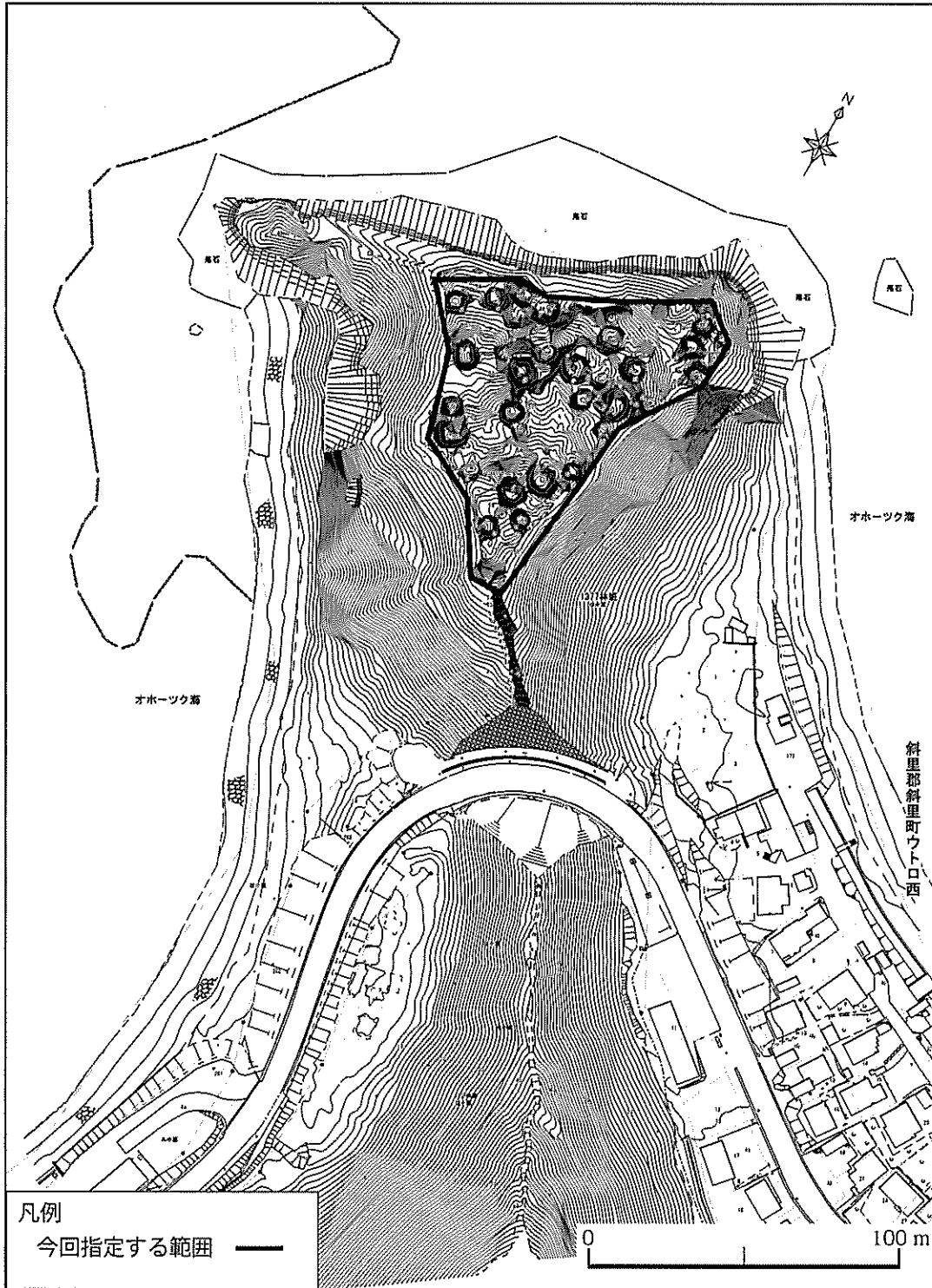
- ・ウトロ市街地地区での滞在型観光資源の魅力向上
- ・国指定史跡化による斜里町の知名度向上
- ・学校教材として地域学習への応用
- ・史跡整備に伴うハード及びソフト事業における国庫補助の利用

H29年度: 発掘調査完了

H30年度: 国指定史跡化 決定!

H31以降: 保存活用手法の検討

2. 指定対象の範囲図



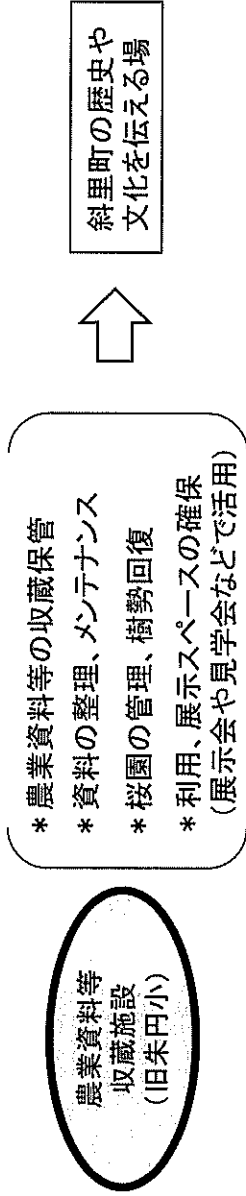
神功開寶 (765年初鑄)



海獣骨製の彫像 (フクロウカ)

農業資料等収蔵施設整備事業

1. 施設整備の方針



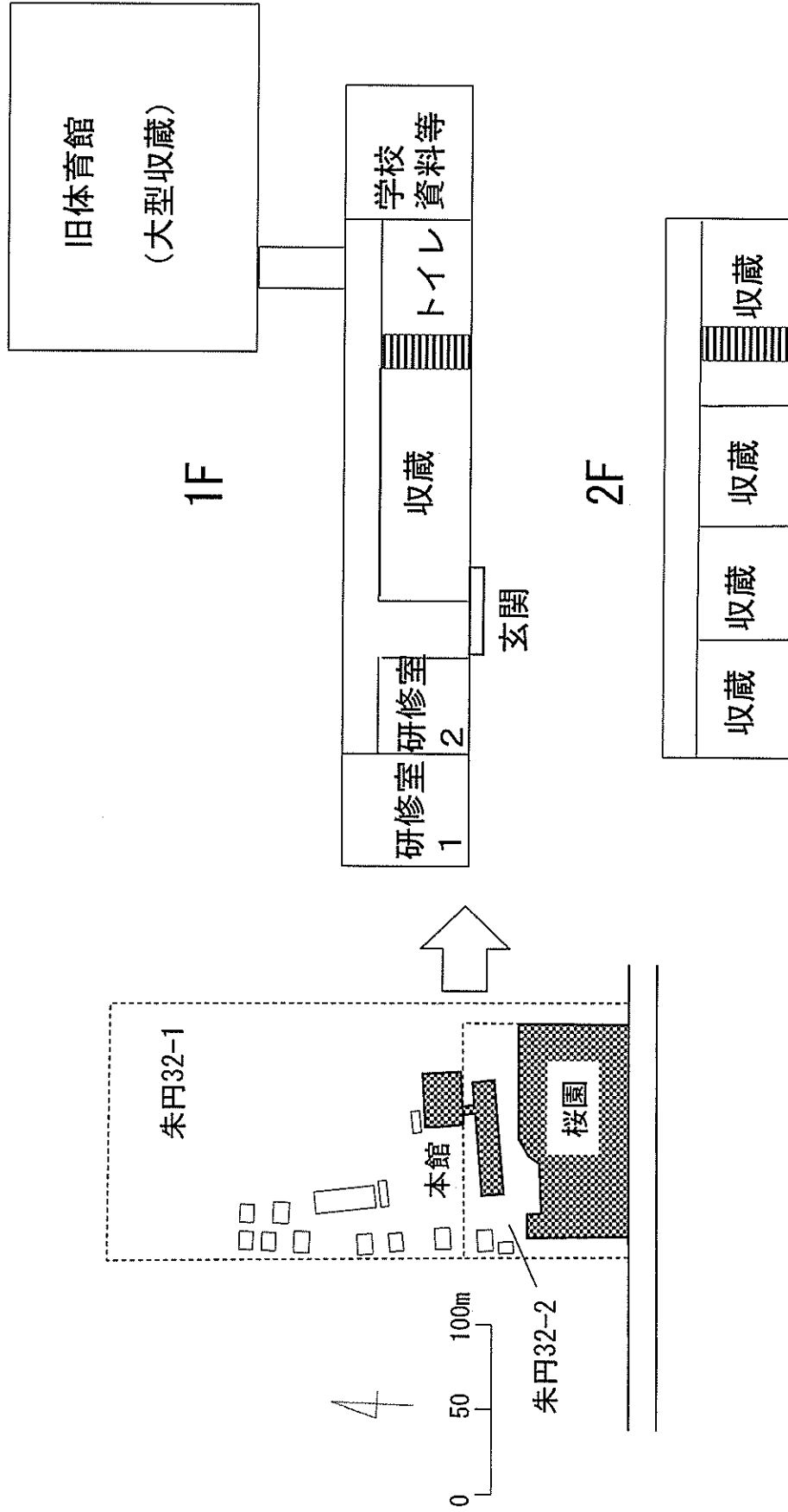
2. 整備構想年次計画

	H30年度	H31年度	H32年度以降	備考
事業概要	1. 資料の一部移動 2. 桜園管理協議、回復策実施	1. 施設修繕(雨漏り、トイレ等) 2. 桜園管理、回復策を継続実施 3. 資料移動	1. 施設管理、展示スペースの整備 2. 桜園管理・回復策 3. 資料メンテナンス、データベース化 4. 防犯設備等設置	施設の修繕、桜園の維持管理は状態を見ながら必要な対策を講じてゆく。
予算項目	1. 作業員賃金、展示棚製作費 2. 桜園管理委託	1. 校舎内修繕 2. 桜園管理委託 3. 作業員賃金	1. 施設管理費 2. 桜園管理委託 3. 整理作業員賃金 4. 警備システム費用	

3. 予算内訳

費目	金額(千円)	内容
賃金	697	資料運搬作業
消耗品	255	資料整理消耗品、消火器、肥料、薬品等
燃料費	22	車両用燃料費
修繕費	443	トイレ、雨漏り修繕
手数料	348	資料収納棚製作、防火設備交換等
委託料	1,120	桜園樹木管理、桜園草刈り
賃借料	65	資料運搬車両借上
合計	2,950	

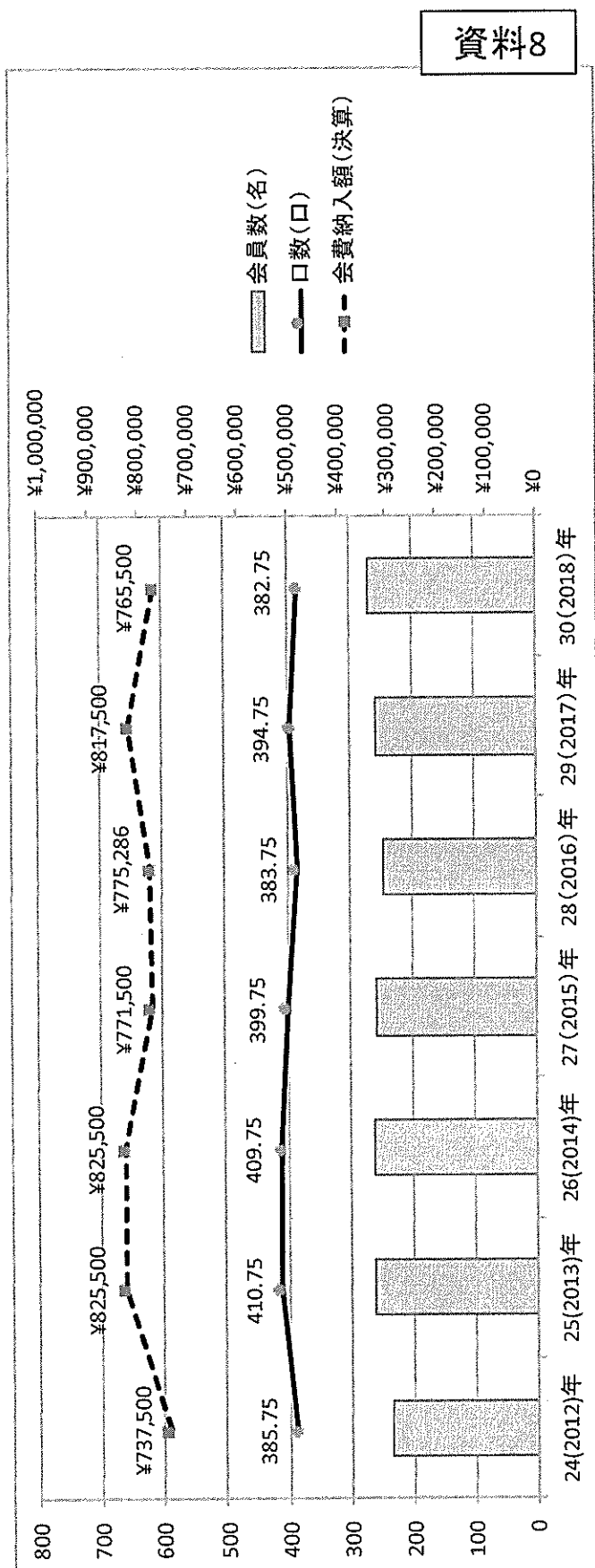
斜里町農業資料等収蔵施設位置図・平面図



知床博物館協力会 会員数の推移(平成24～30年度)

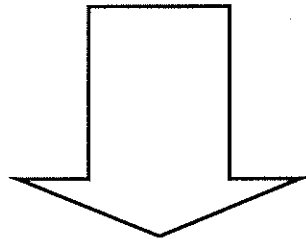
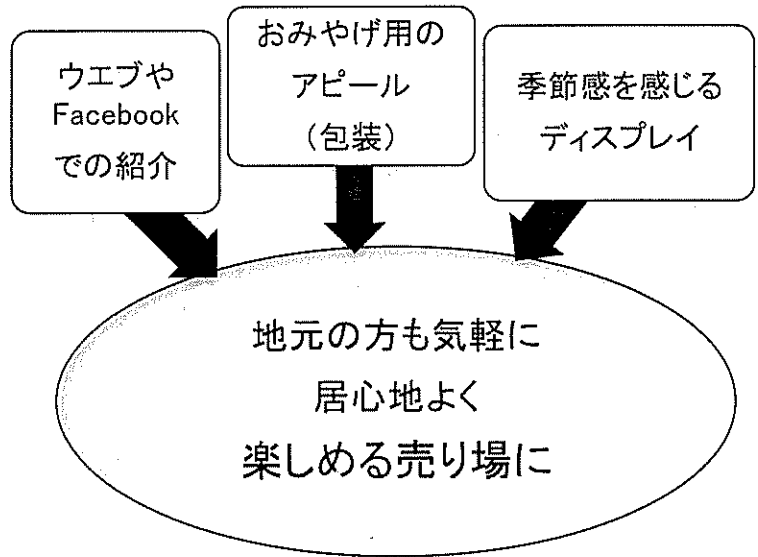
	24(2012)年	25(2013)年	26(2014)年	27(2015)年	28(2016)年	29(2017)年	30(2018)年
会員数(名)	235	260	260	257	246	258	268
口数(口)	385.75	410.75	409.75	399.75	383.75	394.75	382.75
会費納入額(決算)	¥737,500	¥825,500	¥825,500	¥771,500	¥775,286	¥817,500	¥765,500

※斜里町金融協会が3.75口



平成 30 年度販売物コーナーの改良について

資料 9

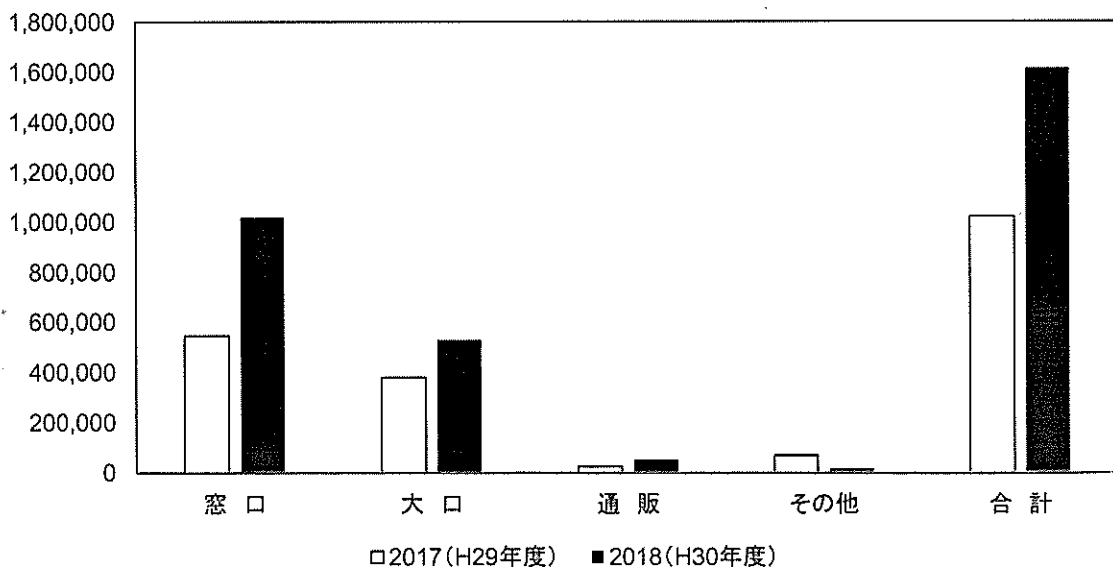


販売促進後の効果

	窓 口	大 口	通 販	そ の 他	合 計
2017(H29 年度)	545,327	380,511	24,918	68,588	1,019,344
2018(H30 年度)	1,017,688	529,931	52,258	13,778	1,613,655
比 較	472,361	149,420	27,340	△54,810	594,311

平成 30 年度販売ルート別出版物売上額(昨年度比較)

グラフタイトル



斜里町立知床博物館協力会会則

(名 称)

第1条 本会は、斜里町立知床博物館協力会「以下（協力会）という」と称し、事務局を（斜里町本町49番地）知床博物館内に置く。

(目 的)

第2条 協力会は、博物館の行う事業及び活動に対し積極的な支援をすることを主たる目的とする。

(事 業)

第3条 協力会は、前条の目的を遂行するために次の事業を行う。

1. 博物館が直接行うことの出来ない各種事業の企画並びに実践活動。
2. 博物館活動の支援及び共催事業
3. その他協力会が必要と認める事業に対しての支援活動。

(構 成)

第4条 協力会会員は、会の目的と事業に賛同する個人及び団体で構成する。

(役員等)

第5条 協力会に次の役員及び学芸協力員を置く。

1. 会 長 1名 本会を代表し、会務を総括する。
副会長 3名 会長を補佐し会長に事故ある時はその職務を代理する。
理 事 若干名 会務を計画し総会承認業務の執行に当る。
監 事 2名 事業、会計を監査する。
事務局長 1名 会務を処理する。
学芸協力員 若干名 博物館の学芸活動を専門的立場から支援する。
2. 役員は総会で選任する。
3. 事務局長、学芸協力員は会長が任命する。

(役員任期)

第6条 役員任期は2年とし、定期総会から定期総会までとする。ただし、再任は妨げない。

(会議)

第7条 協力会の会議は役員会及び総会とする。

1. 役員会は必要の都度開催し、会務の企画と執行に当る。この会は第5条の役員（必要ある場合は学芸協力員を含む）で構成する。
2. 総会は、毎年度当初に開催し予算、決算、事業計画、事業報告、役員選出、会則改正などを決定する。

(会計)

第8条 協力会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

1. 経費は、会費、事業収入、寄附金等で賄う。
2. 会費は1口2,000円（年額）で口数は随意とする。ただし会員が年度途中で退会しても会費の払い戻しはしない。

(その他)

第9条 協力会の会員には次の特典が与えられる。

1. 会員証提示による博物館常設展の無料観覧。
2. 協力会発行のニューズレター、新刊行物の送付
3. 博物館及び協力会事業の開催案内

第10条 その他、協力会の運営に必要な事項は役員会で別に定める。

附 則

この会則は昭和54年11月6日から施行する。

この会則は昭和56年8月10日から施行する。

この会則は平成6年6月7日から施行する。

この会則は平成24年5月10日から施行する。

知床博物館協力会 役員名簿

(任期 平成30年5月22日～令和2年度総会)

役 職	氏 名	住 所	備 考
会 長	片桐 昌夫	斜里町	
副会長	川村 国博	斜里町	
	三浦 詔男	斜里町	
	門馬 憲彦	斜里町	
	金盛 典夫	斜里町	
理 事	木村 哲明	斜里町	
	窪田 正	斜里町	
	佐藤 正悟	斜里町	
	西岡 保	斜里町	
	伴 信一	斜里町	
	船木 彰一	斜里町	
	山田 登美子	斜里町	
	吉田 みつ子	斜里町	
	監 事	新藤 薫	斜里町
遠山 和雄		斜里町	
事務局長	村上 隆広	知床博物館	

知床博物館協力会 学芸協力員名簿

氏名	住所	備考
金盛 典夫	斜里町	知床博物館元館長 H24年度任命
中川 元	斜里町	知床博物館元館長 H24年度任命
近藤 憲久	大空町	根室市教委元学芸員 H26年度任命
佐藤 トモ子	勇払郡	気象予報士 H27年度任命